

福島復興本社における  
賠償・環境再生・復興推進等に関する取り組み状況  
～福島復興への責任を果たすために～

○ 原子力損害賠償の進捗状況	_____	1	～	2
○ 福島復興へ向けた取り組み	_____	3	～	7

# 原子力損害賠償の進捗状況について

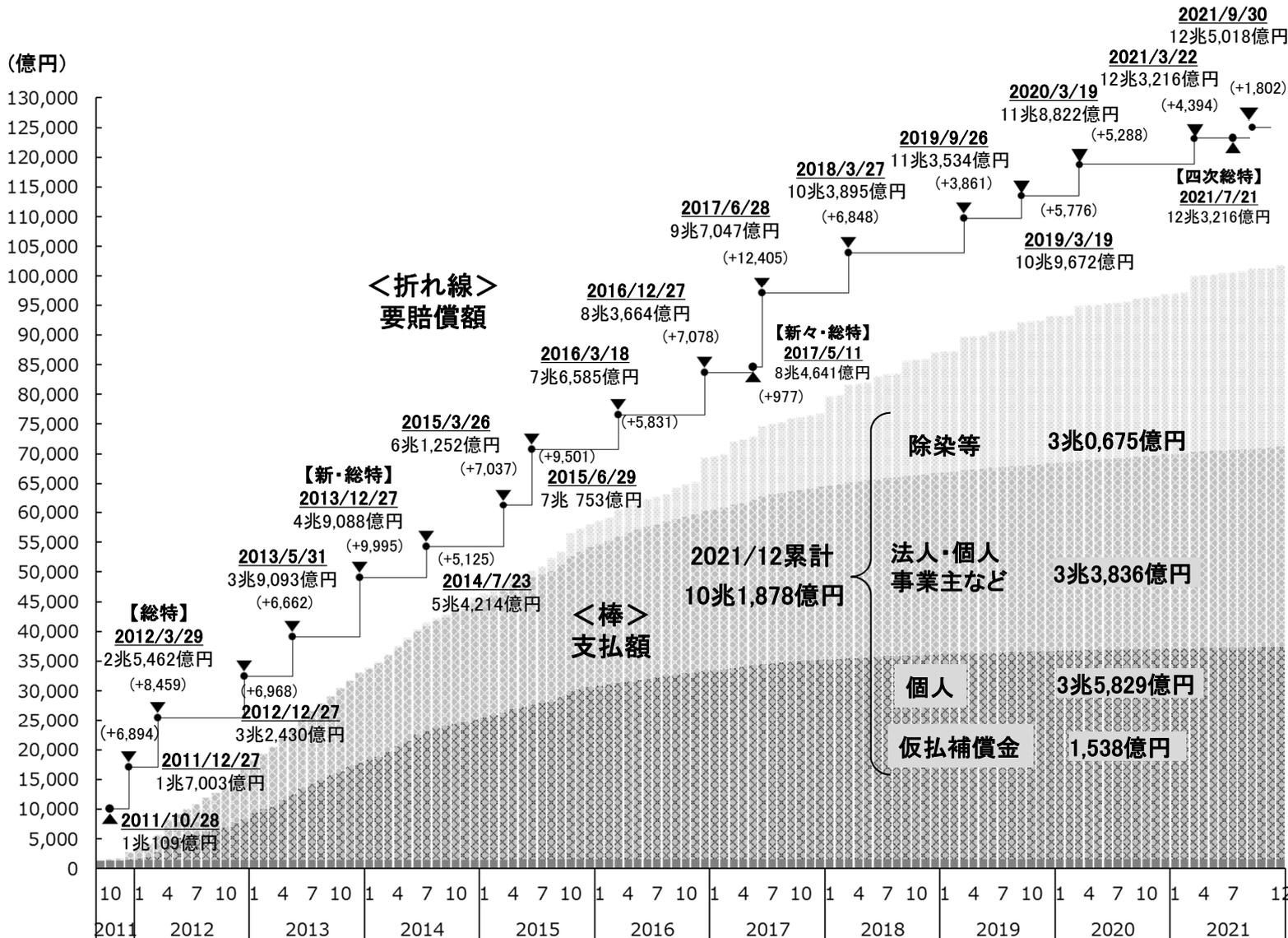
<原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績>

2021年12月31日現在

	個人 ※1	法人・個人 事業主など
<b>ご請求について</b>		
ご請求書受付件数(延べ件数)	約2,446,000件	約533,000件
<b>本賠償の状況について</b>		
本賠償の件数(延べ件数)	約2,309,000件	約457,000件
本賠償の金額 ※2	約3兆5,829億円	約6兆4,511億円
<b>これまでのお支払い金額について</b>		
本賠償の金額 ※2		約10兆0,340億円 ①
仮払補償金		約1,538億円 ②
お支払い総額		約10兆1,878億円 ①+②

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。



<賠償項目別の合意金額の状況>

	要賠償額<A> (2021年9月30日資金援助額変更申請)	合意いただけただ実績 <sup>※1</sup> <B> (2021年12月末現在)
<b>I. 個人の方に係る項目</b>	<b>20,803億円</b>	<b>20,042億円</b>
検査費用等	3,470億円	2,798億円
精神的損害	10,992億円	10,917億円
自主的避難等	3,625億円	3,624億円
就労不能損害	2,715億円	2,700億円
<b>II. 法人・個人事業主の方に係る項目</b>	<b>32,304億円</b>	<b>31,465億円</b>
営業損害	5,495億円	5,478億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	19,173億円	19,009億円
一括賠償（営業損害、風評被害等）	3,306億円	2,602億円
間接損害等その他	4,328億円	4,375億円
<b>III. 共通・その他</b>	<b>22,401億円</b>	<b>19,680億円</b>
財物価値の喪失又は減少等	15,401億円	14,676億円
住居確保損害	6,750億円	4,753億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
<b>IV. 除染等<sup>※2</sup></b>	<b>49,508億円</b>	<b>30,675億円</b>
<b>合計</b>	<b>125,018億円</b>	<b>101,863億円</b>

※1 振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。

【B/A 81%】

※2 閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

<ご案内を開始している主な賠償項目>

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月:個人本賠償 (精神的損害・就労不能等に伴う損害・検査費用・避難、帰宅、一時立入費用・生命、身体的損害等)	9月:法人本賠償 (営業損害・出荷制限指示等による損害・風評被害・間接損害等)
2012年	2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償	2月:自動車に対する賠償 12月:償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償、家財の賠償 11月:田畑に係る賠償	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月:田畑に係る賠償
2014年	1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償、仏壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償、自主的除染に係る費用の賠償	9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月:墓石等の移転に係る賠償 6月:避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償	3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 6月:新たな営業損害賠償等
2016年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:農林業者さまに対する2017年1月以降の営業損害賠償等
2017年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:平成30年以降の避難指示区域外の農林業における風評賠償
2018年	1月:移住を余儀なくされた区域における住居確保にかかる費用の賠償のお取り扱い 3月:2018年4月以降における個人さまの避難・帰宅等にかかる費用の賠償のお取り扱い	8月:2019年以降の避難指示区域外の農林業における風評被害について
2019年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し 9月:消費税率引上げにともなう住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	

<ADRの対応状況>

2021年12月27日現在

申立件数	27,549件
解決件数	26,634件
全部和解件数	21,267件
取下げ件数	3,011件
打切り件数	2,354件
却下	1件
和解の仲介をしない	1件
現在進行中の件数	915件

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは27,479件(12月28日現在)、月平均で約98件(2021年)

出典:原子力損害賠償紛争解決センターHPより

※現在進行中の件数のうち、20件は一部和解が成立している

※和解金額は約3,411億円

# 福島復興へ向けた取り組み

## 福島復興へ向けた取り組み実績

### ■ 2021年12月までの実績

#### 環境再生・復興推進活動



活動人数  
**1,028,603人**  
(前月比+5,059人)

復興本社設立(2013年1月)からの累計

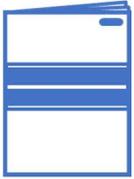
#### 環境再生・復興推進活動



対応件数  
**4,801件/年度**※  
(前月比+421件)

※2021年度の累計

#### 原子力損害賠償



賠償お支払総額  
**約 10兆1,878億円**  
(前月比+478億円)

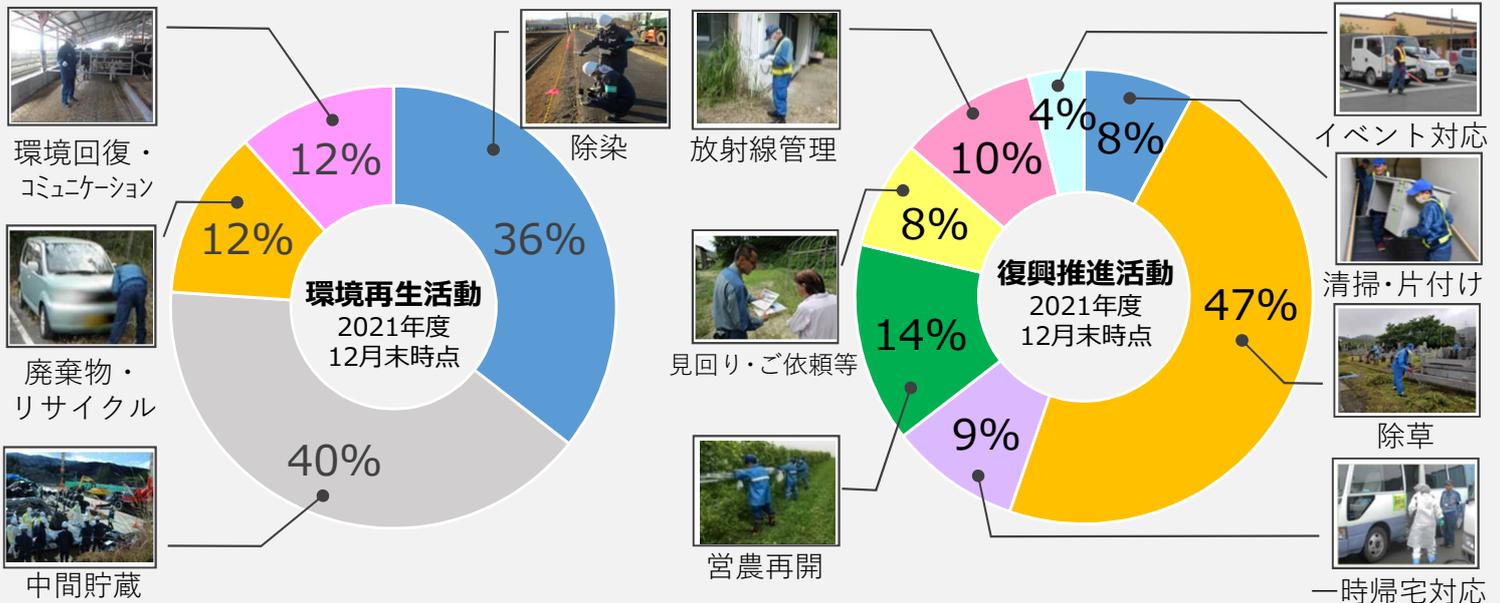
#### 流通促進活動



イベント開催日数※  
**14,828日**  
(前月比+283日)

ふくしま流通促進室発足(2018年2月)からの累計  
※イベント開催・・・試食販売会・飲食店フェア等

### ■ 環境再生・復興推進活動の業務別割合



### ■ 今後の主な活動予定

【凡例】【環】・・・環境再生活動 【復】・・・復興推進活動 【流】・・・流通促進活動 【他】・・・その他

【復】 2月地域行事・イベントへの協力

【流】 2月の福島県産品販売会の開催予定(①～⑤)

〔首都圏〕 ①北野エース 東京スカイツリータウン・ソラマチ店 様	2022年 2月5日(土)～ 6日(日)
②ニュー・クイック ルミネ北千住店(他店舗調整中) 様	2022年 2月12日(土)～13日(日)
③クイーンズ伊勢丹(14店舗) 様	2022年 2月17日(木)～21日(月)
④柿安本店 丸井国分寺店、マルイファミリー溝口店 様	2022年 2月18日(金)～20日(日)
⑤C I A L 鶴見(シアルつるみ) 様	2022年 2月26日(土)～28日(月)

# 福島復興へ向けた取り組み①

## 地域コミュニティ再生に向けたお手伝い～大熊町・双葉町～

- 取組内容
- 特定復興再生拠点区域の一部が避難指示解除を迎える大熊町・双葉町において、新年イベントが開催されました
  - 一人でも多くの住民の皆さまのご帰還につながるよう、これからも皆さまのご要望に耳を傾け、地域コミュニティづくりのお手伝いをさせていただきます

### ■大熊町「里がえり もちつき大会」【1月9日（日）】

- ・ 新たな大熊町づくりの一環として、町民の帰還促進と町内の絆を強めることを目的とした「里がえり もちつき大会」が大熊町役場で開催されました
- ・ 当日は、約300人の町民が参加。地元の子供たちが力いっぱい杵を振り下ろしたり、くじ付き餅まきでは来場者の歓声が上がるなど、会場は餅つきの掛け声と来場者の笑顔が溢れていました
- ・ 当社は、「おおくまコミュニティづくり実行委員会」(\*1)の一員として、イベントの企画・運営に参画させていただきました
- ・ くじ付き餅づくりや会場設営、当日の駐車場誘導のお手伝いをさせていただきました

\*1「おおくまコミュニティづくり実行委員会」:大熊町内におけるコミュニティの創生及び交流人口拡大のため、地域住民、町外に避難している町民、町内の企業及び大熊町が一体となってコミュニティの創生及び町内におけるコミュニティイベントを企画及び実施することを目的に2018年に設置



餅つきの様子



餅つきの様子



くじ付き餅撒き



来場者・実行委員会の集合写真

# 福島復興へ向けた取り組み②

## 地域コミュニティ再生に向けたお手伝い～大熊町・双葉町～

### ■双葉町「双葉ダルマ市2022」【1月8日（土）・9日（日）】

- ・「町民の再会の場を作り、子供たちに双葉の伝統と誇りを残したい」という想いを持つ双葉町の住民有志の会「夢ふたば人」(\*2)さまからのご依頼により、いわき市勿来酒井復興公営住宅内にて開催された「双葉ダルマ市2022」をお手伝いさせていただきました
- ・当社は、現在の町の様子や復興推進活動の取り組みを写真で紹介するブースを出店しました
- ・昨年はコロナ禍でダルマの販売のみとなりましたが、今年は2日間で約2,800人の方々が訪れ、ダルマを買い求める人や、ご友人との再会を楽しむ人々、ダルマ神輿では掛け声がかかるなど、盛り上がりを見せていました

\*2「夢ふたば人(ゆめふたばびと)」: 双葉を懐かしむ場や町民の再会の場を作り、子供たちに双葉の伝統と誇りを残したいという想いから、双葉町消防第二分団のメンバーが中心となり町民有志で結成した町民の有志団体



双葉町の現在の風景・復興推進活動紹介のブース出店

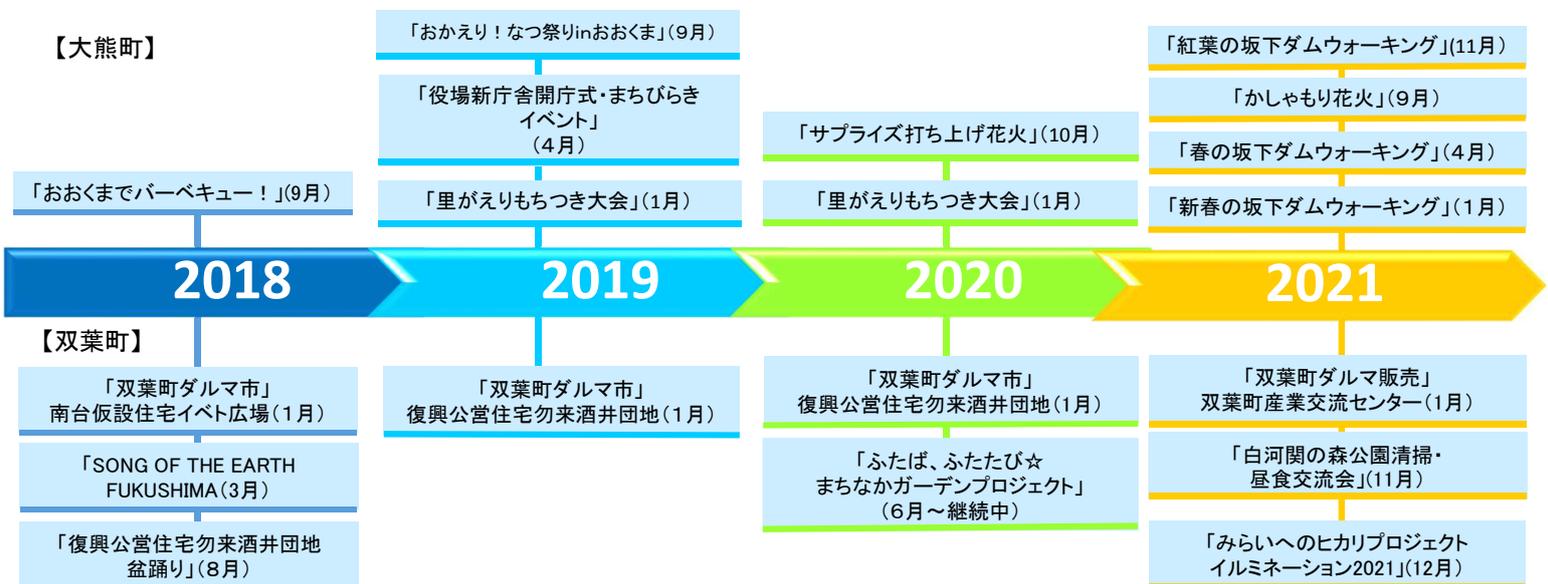


ダルマ販売の様子



ダルマ神輿

### これまでの地域コミュニティづくりに向けたお手伝い～大熊町・双葉町～



# 福島復興へ向けた取り組み③



福島県産品の流通促進の取り組み  
～お米・牛肉・水産品などのフェア開催（1月実績）～

## ■大丸東京店様において「<sup>トラ</sup>ふくしま虎イアルグルメ福袋」販売(1月2日)

- ・昨年に続き、大丸東京店様での新春初売りにて福島県産品「福袋」を300個販売、2時間で完売
- ・当日は混雑緩和のため、事前に商品説明や整理券を配布し、スムーズなオペレーションを実施
- ・また、他のお買い物がしやすいよう、「商品引換券方式」\*を採用し、お客さまからは大好評！

\*商品は後日、ご希望日にお届け

開店直後は大行列に！



開店から約2時間で  
300個完売！

福袋販売の様子



告知・配布チラシ



福袋外観・商品一部

実物大パネルの展示

# 福島復興へ向けた取り組み④



福島県産品の流通促進の取り組み  
～お米・牛肉・水産品などのフェア開催（1月実績）～

## ■ニュー・クイック様において「発見! ふくしま」フェア開催

- ◆日程：1月19日（水）～1月20日（木）、1月21日（金）～1月22日（土）
- ◆場所：[埼玉県]新越谷ヴァリエ店（1/19～20）、東武ストア川越メイン店（1/21～22）



新越谷ヴァリエ店での販売の様子



東武ストア川越メイン店での販売の様子

### ◆これまでのニュー・クイック様でのフェア開催実績



※2021年度の実績は12月末時点

- ・大手精肉専門店の「ニュー・クイック」様では、福島牛の品質を高く評価いただき、2019年10月から「ふくしまフェア」を定期的で開催いただいています
- ・東武ストア川越メイン店様、桶川東武メイン店様では、常設販売に加え「今後も毎月フェアを開催し、福島を応援していきたい」とコメントいただいています

### ◆ニュー・クイック様での今後のフェア予定

- ・シャポー船橋店（1/28～30）
- ・桶川東武メイン店（1/29～30）
- ・ルミネ北千住店（2/12～13）
- ・東武ストア川越メイン店（2月中で調整中）